



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



## シャクヤクの花：大阪市内の公園

**トピックス**：山地災害に備える（治山課）

**ニュース**：企画調整課、三重森林管理署、総務課、広島森林管理署、  
新規採用者紹介、新任幹部紹介

**お知らせ**：森林のギャラリーほか

**花草木**：ネモフィラ

**我が署のスタッフ**：京都大阪森林管理事務所

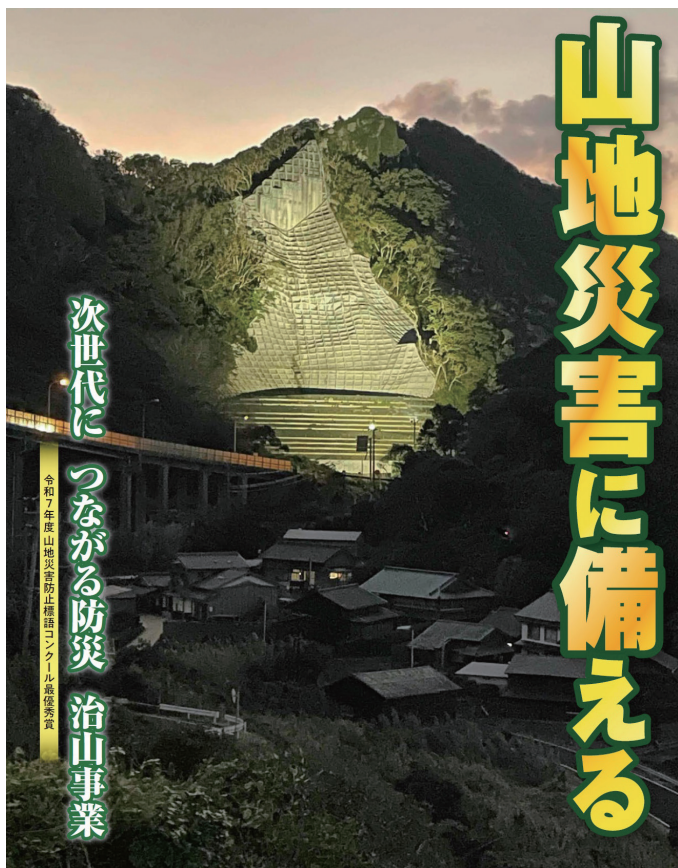
**森林事務所紹介**：岩国森林事務所（山口森林管理事務所）

**国有林最前線**：三重森林管理署

# 「山地災害に備える」 令和8年度 山地災害防止キャンペーン

## 【治山課】

### ● 令和8年度 山地災害防止キャンペーンポスター



近畿中国森林管理局では、毎年5月20日から6月30日にかけて「山地災害防止キャンペーン」を実施しています。このキャンペーンの詳細と山地災害防止に向けた取組について、ご紹介します。

#### ●我が国の自然条件

我が国は、国土の約三分の二が森林に覆われる緑豊かな国です。

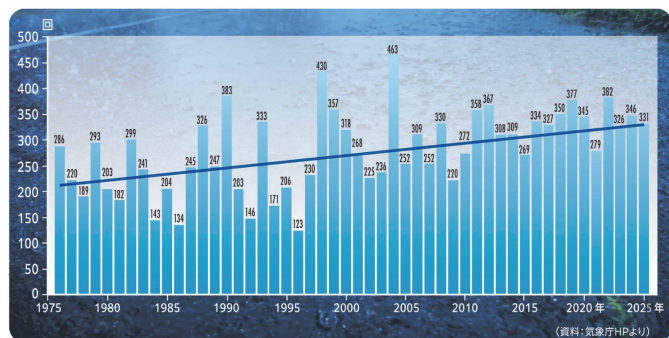
しかし、日本の国土は険しい山地が続く複雑な地形のため、河川の幅が狭く急勾配の場所が多くなっています。

また、年間降水量が約1,700mmで、世界平均の約2倍ときわめて多く、洪水等の水害が非常に発生しやすくなっています。加えて、大陸プレートと海洋プレートの境界に位置しており地震や火山活動も活発です。四季の様々な気象現象や地形・地質的特徴などから、梅雨前線や台風に伴う集中豪雨による山くずれ、土石流、地すべりなどの山地災害が起りやすく、毎年約1,100箇所（令和3年～令和7年の5ヵ年平均）もの山地災害が発生し尊い人命や財産が失われています。

さらに近年は集中豪雨が頻発する傾向が強まっており、地域によってはこれまでにない激甚な災害が発生しやすい状況になっており、1時間降水量50mm以上の強い雨が短期間に繰り返し発生することも多く、未曾有の災害に見舞われた地域では、多くの人命や財産が失われるとともに、ライフラインの寸断といった甚大な被害も発生しています。

#### ●1時間降水量50mm以上の年間発生回数

※全国のアメダス地点で1時間降水量が50mm以上となった年間発生件数（1300地点当たりの回数に換算）太線は5年移動平均値



#### ●月別の降水量と山地災害発生箇所数

※月別平均降水量は、理科年表（平成15年）から作成。山地災害発生箇所数（全国）は、令和3年～令和7年の平均



●近畿中国森林管理局での取組

当局においては、本キャンペーンの実施に併せて、山地災害防止を啓発するポスター掲示、パンフレットの配布といった広報活動のほか、関係機関や地域住民の方のご協力のもと、山地災害危険地区の周知やパトロールの実施など、山地災害に備えるための活動を行います。キャンペーン期間以外も、日頃から山地災害防止に向けた治山対策を実施しています。

また、令和8年1月6日（火）に発生した島根県東部を震源とする地震に伴う島根県及び鳥取県内の森林被害状況を確認するため、令和8年1月9日（金）にヘリコプターによる上空からの森林被害調査を島根県と合同で実施しました。

幸いにも民有林及び国有林において崩壊地等の森林被害は確認されませんでした。今後においても関係機関等と連絡調整を図り、初動対応を迅速に行ってまいります。

●おわりに

災害はいつどこで起こるかわかりません。山地災害が起こる多くの場合、事前に危険信号と思われる変化が見られます。山地災害の8つの危険信号を見逃さないようにしていただき、危険信号をキャッチしたら災害の危険がある場所には近づかない、災害が起こったら警察や消防にすぐに通報する、危険を感じたり防災無線などで連絡があったら早めに指定された場所に避難するなどの行動をお願いします。

●昨年度の近畿中国森林管理局での啓発活動の様子



●令和8年1月9日 島根県東部を震源とする地震に伴うヘリコプターによる森林被害調査



## 山地災害の危険信号を見逃すな!

**8つの危険信号に注意して下さい。**

山地災害が起こる場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、多くは事前に危険信号と思われる変化がキャッチできます。特に次の8つの危険信号に注意して下さい。

- 1 川がにごった**  
川がにごり、木の枝などが漕ぎはじめた  
もしかして、土が山くずれが発生?
- 2 水位が下がった**  
雨が降り続けているのに川の水位が下がった  
もしかして、山くずれが川の水をせき止め、はん濫の危険が...
- 3 亀裂が走った**  
山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った  
もしかして、地すべりや山くずれの前兆?
- 4 石が落ちてきた**  
山の斜面から石が転り落ちてきた  
もしかして、山くずれの前兆?
- 5 わき水が止まった**  
今までかたえたことのないわき水が止まった  
もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前兆?
- 6 わき水が増えた**  
わき水の量が急に増えた  
もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前兆?
- 7 井戸水がにごった**  
普段澄んでいる井戸の水がにごってきた  
もしかして、土流の泥の山くずれが原因?
- 8 地鳴りがする**  
地鳴りの音が聞こえてきた  
もしかして、山くずれ発生のサイン?

**危険信号をキャッチしたら**

山くずれなどのおそれがある箇所では、テレビなどの気象情報に注意しましょう。

**すぐ避難!**

危険を感じたり、役場等から連絡があったら早めに指定された場所へ避難しましょう!

**すぐ通報!**

災害が起こったら、すぐに110番か119番に通報しましょう!

**あぶない!**

災害の危険がある場所には近づかないようにして下さい!

**ふだんから**

家屋や地域ぐるみで山くずれのおそれがある場所や避難場所について話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

出典：(一社) 日本治山治水協会、編集：(一社) 全国林業改良普及協会

## 令和8年度 近畿中国森林管理局 重点取組事項 記者発表を行いました。

### 【企画調整課】

令和8年4月23日（木）、局会議室において、「令和8年度 近畿中国森林管理局 重点取組事項」について、記者発表を行いました。

上口局長から近畿中国森林管理局の管理経営の方針等について挨拶を行った後、<sup>やがい</sup>谷貝企画調整課長から重点取組事項の詳細について説明を行いました。



上口局長のあいさつ



記者発表会場の様子

参加いただいた記者の方からは、森林整備事業における再造林対策や管内におけるクマ被害対策に関する質問がありました。

近畿中国森林管理局では、「令和8年度近畿中国森林管理局重点取組事項」を中心に『国民の森林(もり)』として、公益重視の管理経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して民有林に係る施策を支え、森林・林業施策全体の推進に貢献するための取組を進めてまいります。

「近畿中国森林管理局令和8年度重点取組事項」については、ホームページでご覧になれます。

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 令和8年度 近畿中国森林管理局 重点取組事項の公表について

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/kiaku/260423.html>



## おおすぎきょうこく 大杉峡谷オープニングセレモニーが 開催されました

### 【三重森林管理署】

令和8年4月20日（月）、三重県多気郡大台町大杉のおおすぎきょうこくの大杉谷登山センター横広場において、「大杉峡谷オープニングセレモニー」が開催されました。



開会式の様子

このセレモニーは、大杉峡谷の開山に合わせて、登山者の安全及び登山道の維持管理、救助活動等の安全を祈願する目的で毎年開催されています。当日は、関係機関や団体の出席のもと、厳かな雰囲気の中で式典が執り行われました。



お祓いの様子

三重森林管理署からは、署長ほか職員3名が出席し、関係機関とともに、今シーズンの無事故・無災害を祈願しました。大杉峡谷は、黒部峡谷、清津峡谷と共に日本三大峡谷の一つに数えられ、豊かな森林環境と渓谷景観を有する貴重な地域であり、国内外から多くの登山者が訪れます。こうした自然環境を将来にわたり保全しつつ、安全に利用していただくためには、関係機関の連携した取組が重要となります。

三重森林管理署では、今後も関係機関と連携を図りながら、森林環境の保全及び登山道周辺の安全確保に努めてまいります。

## 野呂山山開きで木工教室を開催しました。

【広島森林管理署】

令和8年4月19日（日）、春のうらかな陽気の中、広島県呉市川尻町にある野呂山高原（野路山<sup>のろさん</sup>国有林）で野呂山山開きイベントが開催されました。

冒頭に行われた安全祈願祭には石原署長が参加して安全を祈願しました。



安全祈願祭

また、署から職員9名が参加し木工教室、丸太切り体験を行いました。

子どもたちは説明を聞いた後、職員が事前に作った木工作品を参考に作り始めました。道具を使って切ったり、削ったり、穴をあけたりと木の枝、松ぼっくり、どんぐり等の自然素材を加工しながら、各々の個性的な作品を作り出していました。



作成した木工作品を持つ少年

丸太切り体験では実際に木を切ってみることで、木の種類によって硬さが違うことを発見しました。切り落とした丸太の端の断面を興味深く観察し、木工作品で使用したり、そのまま持ち帰ったりしました。



丸太切り体験実施中

広島森林管理署では、今後も自然に触れ合う機会を増やすため木工教室などのイベントを実施してまいります。

## 令和8年度新規採用職員の入庁式を開催しました。

【総務課】

令和8年4月16日（木）、令和8年度の新規採用職員入庁式を開催しました。



上口局長の訓示

上口局長からは国有林管理が約140年続く重要な仕事であり、公平・公正な姿勢と国家公務員としての使命を重んじるよう訓示がありました。

また、明治から続く業務を未来へつなぐ存在として、100年先を見据えた長期的視点を持つことの大切さを強調し、悩む場面があっても胸を張り、森林を扱うように自分の成長も長い目で見てほしいと励ましました。さらに、仕事だけでなく私生活も大切に、今という時間を楽しむよう呼びかけました。



新規採用者代表者による宣誓

新規採用者の代表として、石川森林管理署小林さんは森林の多面的な役割に魅力を感じたと志望の動機を述べ、知識習得と誇りを持った職務遂行を誓いました。

その後、22名の紹介と幹部職員の紹介が行われ、式典は終了しました。